



みえ

GPC News

Mie Green Purchasing Club

みえグリーン購入倶楽部ニュース

第6号 2007年2月

環境への負担が少ない商品・サービスの優先的購入を進める地域ネットワーク



CONTENTS

現地研修会を開催……………	1	リーディング産業展に出展……………	4
桑名商連フェスタに出展……………	2	会員インタビュー……………	5
グリーン購入法5周年記念フォーラムに参加……………	3	お知らせ……………	6



古河電気工業(株)三重事業所



旭化成ライフ&リビング(株)鈴鹿工場

現地研修会を開催しました！

11月22日(水)、現地研修会を開催し、亀山市の古河電気工業(株)三重事業所と鈴鹿市の旭化成ライフ&リビング(株)鈴鹿工場を訪問しました。

古河電気工業(株)では、環境取組やグリーン調達の説明の後、光ファイバー・ケーブルの工場を見学させていただきました。早くからグリーン調達に取り組み、取引先へも徹底したサプライチェーンマネジメントや、購買システムの構築といった先進的取組は大変参考になりました。

旭化成ライフ&リビング(株)では、鈴鹿工場の環境パフォーマンス、省エネ事例をご紹介いただいた後、コジェネレーション、サラップ工場を見学させていただきました。緑化率30%という工場内は、たくさんの木々や花に囲まれ公園のようでした。業界リーディングカンパニーにおける先進的な環境取組の現場を研修することができた一日でした。

現地研修会レポート **参加者からの感想** 【(株)ヤマキン技術部 山下 雅幸】



わたくしどもは、三重県名張市にある銅・アルミ平角電線メーカーでございます。2003年3月にISO14001認証取得後にGPNに加入させていただいております。みえ・グリーン購入倶楽部に入会して以来、今回初めて現地研修会に参加させていただきました。

古河電気工業(株)様では、RoHS規制やELV指令等の環境関連法令の施行にともない、サプライヤへの監査実施等、徹底した環境関連法令の順守に取り組まれておりました。

また、一般購買品においてはカタログ登録システムの導入・運用をすることで、エコマーク品の購入が容易になっており、全社集約をすることでエコマーク購入時の

コストアップを抑制するなどの工夫もされておりました。

旭化成ライフ&リビング(株)様では、都市ガスを用いたコジェネレーションシステムを導入されることで、NOx排出量の大幅削減やSOx排出量のゼロ化を実現されており、システムによる発電で、工場内のほとんどの電力が供給されるなど省エネにも大きな成果をあげられておりました。

また、工場内の緑の多さにも目を見張るものがございました。

今回、見学させていただいた両社様におきましては、非常にレベルの高い環境経営に取り組まれており、私どもの目指す理想形のひとつではないかと感じました。

今回の研修会を参考とさせていただき、今後も環境保全活動に取り組んで参りたいと考えております。ありがとうございました。



桑名商連コミュニティフェスタに出展しました!

10月21日(土)、22日(日)、桑名商店街連合会青年部設立30周年記念のイベント「商連コミュニティフェスタ」に、みえ・グリーン購入倶楽部とM-EMS認証事業部が共同で出展しました。

このイベントは、基本方針として、「LOHAS」の考え方を取り入れた環境・顧客に優しいイベント開催を目指すとともに、昨年開催された「愛・

地球博」で学んだ、「ものを大切にする、もったいない精神」の継承を目指し、開催されました。

また、地域地場産業の周知や商いの原点と、リサイクル意識や環境問題との両立を目指し、桑名市の特産品や名品等が一堂に展示・販売されました。

ブースでは、グリーン購入や、小規模事業所向け環境マネジメントシステム(M-EMS:ミームス)の紹介を行い、環境クイズや「木のねんど」(環境配慮製品)遊び体験をしていただきました。PRの応援に、「モリゾー」と「キッコロ」がやってくる、大反響でした!



グリーン購入法5周年記念フォーラムが開催されました!

10月26日(木)、滋賀県長浜市の長浜バイオ大学において、「グリーン購入法5周年記念フォーラム」が開催されました。

このフォーラムは、グリーン購入法施行後5年間の総括と、次の5年の展望を考えるフォーラムとして、滋賀GPN・GPN・環境省等の共催で開催されました。

国際グリーン購入ネットワーク会長(東京大学教授)の山本良一氏による記念講演、環境省総合環境政策局、滋賀県、滋賀GPNの基調報告の後、企業、行政、NPOなど総勢15名のパネリストが集い、賑やかなトークセッションを繰り広げました。このトークセッションには、みえ・グリーン購入倶

楽部からも、事務局を代表して、三重県環境活動室の中山みどり室長が参加し、地域ネットワーク事務局・行政の立場から、これまでの取組と今後の課題について、議論を交わしました。

企業、行政、NPOや地域ネットワーク、それぞれの主体によって、期待されること、役割があり、地域における連携がますます不可欠だと改めて認識されるフォーラムでした。



グリーン購入法5周年記念フォーラム参加報告

生活協同組合コープみえ
環境事務局 寺内博和

グリーン購入法5周年記念フォーラムが10月26日に滋賀県長浜市の長浜バイオ大学で開かれ、「みえ・グリーン購入倶楽部」の一員として参加させていただきました。

フォーラムでは、国際グリーン購入ネットワーク会長の山本良一東京大学教授が「アジアに出現する120兆円グリーン市場～環境先進企業のみならずチャンス到来」と題して記念講演を行い、環境省総合環境政策局の室石泰弘氏が「グリーン購入法5年間の成果と今後の展望」の基調報告を行いました。

また、滋賀県の小川長利氏、滋賀グリーン購入ネットワークの松宮秀典氏がそれぞれ「滋賀県のグリーン購入の取組」「滋賀グリーン購入ネットワーク これまでと、これから」を報告しました。

最後に、GPN代表の中原秀樹武蔵工業大学教授とFM滋賀パーソナリティ中野栄美子さんのコーディネートで環境省、県、市、地域ネットワーク、企業、大学サークルなど総勢15名のトークセッションが行われました。

山本良一教授は記念講演で、「私たちはポイントオブノーリターンを越えてしまったのか」として、2005年10月～2006年4月の冬季に北極海氷が72万平方キロメートル消失した(日本の面積のほぼ2倍)など衝撃的な事例をいくつも報告されました。

講演では、地球温暖化は、私たちの理解を超えて深刻さを増していること。私たちの取組をこれまでの数倍規模で、しかも速やかに拡大させる必要と条件があることを解明しました。

それを受けて、トークセッションでは、国や自治体、企業、研究者(大学)がそれぞれの立場からどのような役割が果せるのか示唆にとんだお話を聞くことができました。

今回のフォーラムに参加させていただいて、GPN設立の10年間の活動が着実に前進してきたことに確信を持つと同時に、今日、様々な分野で飛躍的に拡大させることが時代の要請になっていることを痛感しました。

職場や家庭など身近な場面での地道な努力を継続し、グリーン購入の輪を広げるとともに本業で、社会や地域に影響力をどう広げていくのが大切になっていると思います。「120兆円のグリーン市場とは、消費者に購入される120兆円のグリーン商品をどう作り出していかだ」という言葉を胸に刻みたいと思います。



グリーン購入法5周年記念フォーラムに参加して

クリーンリサーチ代表幹事
岡 常盛(OKクリーン)

グリーン購入法ができて5年、私たちクリーンリサーチも5年。クリーンリサーチとは、三重県の掃除屋さん43社にて、たすけあいを合言葉に集結し、年3～4回の研修会、親睦を図る旅行、忘年会、私たちのことをもっと知っていただくためにイベントを開催いたしました。レベルアップ、知名度アップのために頑張っています。

私たちも今年、みえ・グリーン購入倶楽部に入会しました。

“できることから始めよう”そんな気持ちで、名刺、事務用品、節電等々、これからです。

フォーラムには、全国からたくさんの参加者、びっくりしました。色々な取組をしていらっしゃるようで、三重県も負けてはいられません。他県にはないアイデアでグリーン購入をアピールしたい。私たちが生かされている地球、その地球が大ピンチ。異常気象、温暖化、このままでは自然界が壊れてしまう、もう壊れている!

私たちにもできることがあるはず。一人ひとりの力は小さくても、みんなの力を合わせれば大きなものになるはずです。

綺麗事だけでは、口先だけでもだめ、まず第一歩踏み出そう!!

できることから無理なく、私たちの未来のために。

リーディング産業展でラリーを実施 大好評!

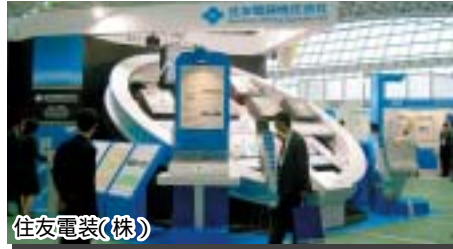
11月10日(金)、11日(土)に四日市ドームで開催された「リーディング産業展みえ2006」に出展しました。会場では、「みえ・グリーン購入倶楽部」会員のブースを回り、ゴール(「みえ・グリーン購入倶楽部」事務局ブース)では、抽選で会員の皆さまからご提供いただいた各種景品が当たるという「クイズ&スタンプラリー」を実施しました。ラリーは大好評で、たくさんのお客さんにお越しいただき、会員の皆さまからご提供いただいた景品は、終了時間を待たずに品切れとなりました。

会場では、いたるところで、ラリーカードを片手にブースを回るお客さんの姿が見られ、会員の皆さまのブースにもたくさんのお客さんにお越しいただきました。ありがとうございました。出展された会員の皆さまもお疲れ様でした。

また、「みえ・グリーン購入倶楽部」事務局ブースでは、会員の(有)竹中商店や「M-EMS認証事業部」と共同出展し、グリーン購入や環境配慮商品、三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム(M-EMS)のPRを行いました。



三重リコピー販売(株)



住友電装(株)



日商器材(株)



三重中央開発(株)



三重県木材協同組合連合会



(財)三重県環境保全事業団



エス・エヌ・ケー・テク(株)



(株)ダイヤ分析センター



(株)リサイクルテック中部



ニッタ・ムア(株)



(株)第三銀行



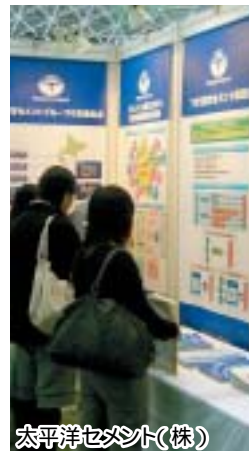
鈴鹿富士ゼロックス(株)



(株)クラユニコーポレーション



(有)竹中商店



太平洋セメント(株)

【協賛会員】
農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム
井村屋製菓(株)

【事務局共同出展】
(有)竹中商店
M-EMS認証事業部



百五銀行グループ



事務局



会員インタビュー 株式会社ADEKA 三重工場(東員町)

(環境保安課長 江本さん、業務課長 水谷さん)

【事務局】(以下●)

はじめまして、よろしくお願ひします。

まずはこのADEKA三重工場のことを教えてください。

【ADEKAさん】(以下▲)

この工場は、東員町の田園地帯にあり、1965年の開設以来、絶えず設備の拡充と更改を行い、生産規模の拡大を続けています。2006年5月1日には、旭電化工業からADEKAに社名変更しました。敷地は約10万㎡、従業員は協会の会社も含めて約300人です。

一般消費者向けではないので解りにくいかもしれませんが、プラスチック用安定剤、添加剤やIT産業用材料等を製造しています。少量他品目生産で、現在は1000品目ほどを生産しています。

●普段、私たちが日常的に使っているプラスチック製品には、この工場で作られた安定剤や添加剤が入っているんですね。

水谷さん、江本さんはどのようなお仕事をされているのでしょうか。

▲【水谷さん】

人事・経理・総務など、工場の全般的なことで

▲【江本さん】

ISOの事務局で、廃棄物の管理やサイトレポートの発行なども行っています。

●環境取組はどのようなことをされているのでしょうか。

▲緑豊かな田園地帯に立地することから、工場開設時より環境に配慮した活動を推進しています。1993年にISO9002、1996年にISO14001、2001年にOHSAS18001を認証取得していますが、いずれも化学工場として全国的にもかなり早い時期での認証取得となります。受審した審査機関でも国内4番目とか5番目でしたね。

具体的な活動としては、ゼロエミッションに向けた取組や省エネ活動などです。廃棄物はサーマルリサイクルしたり、路盤材にリサイクルすることで、最終埋立量は年々減少し、2005年度は3%ほどでした。また、ボイラー燃料を重油からガスに切り替え、CO2発生量を大幅に削減しました。

●サイトレポートを拝見しますと、化学工場だけにSOX、NOXやCOD、指定化学物質やPRTR対象物質など、とても丁寧にチェックされていますね。総量と原単位の推移が判りやすく掲載されています。安全衛生管理活動もとても熱心ですね。

グリーン購入はいかがでしょう。

▲三重工場で使用する文具305品目のうち、エコ商品が市販されている212品目すべてエコ商品を購入しています。文具以外の事務用

品70品目については、エコ商品が市販されている44品目中の21品目をエコ商品にし、今後も順次エコ商品に切り替えていきます。

●グリーン購入もとても丁寧に推進されていますね。グリーン購入を促進する製造サイドとして、グリーン商品にはどのようなものがありますか。

▲早くから非ハロゲン系プラスチック添加剤、水系樹脂、鉛フリーの安定剤の生産に取り組んでいます。

●最後に、地域貢献活動はどのようなことをされていますか。

▲地域の商工会への参加や工場周辺の清掃、サマーフェスティバルの開催に加え、地元小中学生の勤労体験学習を積極的に受け入れています。

●工場内から地域まで、とても熱心に環境取組をされているんですね。

本日はどうもありがとうございました。



地元中学生の勤労体験学習



会員インタビュー 株式会社サンケイ、三恵工業株式会社(鈴鹿市)

(取締役営業部長 岡田さん、取締役技術部長 大杉さん、技術部品質係長 竹内さん)

【事務局】(以下●)

はじめまして、よろしくお願ひします。

「イスのサンケイ」として有名ですが、サンケイ、三恵工業と二つ会社があるんですか。

【サンケイさん】(以下⊕)

イスをはじめとしたオフィス家具等の製造部門が三恵工業、販売部門がサンケイです。さらに、サンケイがカバーしていなかった顧客向けの販売部門として、ギャルドという会社もあります。

創業は1951年で、工場には約70人、営業には約20人の従業員がいます。年間80万脚程度のイスを定期的に生産していますが、その種類は1000種を超えますね。

●とてもたくさんの種類があるんですね。環境取組はどのようなことをされているのでしょうか。

⊕1999年にISO9001を、2000年にISO14001を認証取得しました。品質管理と環境管理の両方を三恵工業の技術部で担当しています。環境経営は、各部門を代表する環境委員を中心に推進しており、環境内部コミュニケーションとして、ビデオなどを使って従業員の環境教育を実施しています。また、2007年6月には環境レポートも発行する予定です。

●すでに詳細な環境データを集計されてい

るので、あとはレポートの見せ方ですね。

⊕はい、情報共有、環境教育として、レポートの対象はまずは従業員と考えています。そして地域への配布ですね。他にも、コンプライアンス、ゼロエミッション、省エネ、リサイクルを推進しています。

●グリーン購入はいかがでしょう。

⊕コピー用紙はほぼ100%、文具は80~90%程度です。最近は白色度の高い用紙を見ると目がチカチカします(笑)。

●グリーン商品はどのようなものを製造されていますか。

⊕90年代前半に揮発性有機溶剤は対応済みで、業界でもいち早く対応しました。塗装工程ではシンナー型から粉体塗装に、接着剤は溶剤タイプを水系に切り替えています。

また、従来イスに使われていた「合板」を「樹脂」に切り替え、可能な限り同一素材を使用し、開発・設計段階から分解しやすいデザインにしています。廃棄されるイスのプラスチックは、ペレット再生し、リサイクルを促進しています。販売している商品のほとんどがグリーン購入適合商品で、エコマーク認定された商品もあります。サンケイでは、Reduce(ごみの減量)、Recycle(資源の再利用)、Reuse(商品のロングライフ化)の3Rを根底に、さらにRefine(ごみ分別による再資源化)、Rebuy(リサイクル品の積極採用)を加えた「RE5」をテーマに掲げ、「イスに生まれてイスに戻る」資源循環型製品”の提案を行っています。

●ユニークなものとしては、鉄道切符をリサイクルしたイスがありますね。

⊕はい、鉄道会社の廃切符を廃カード類とミックス裁断し、板状に加工された素材を使って、ベンチを組み立てています。この「リキップ」イスは、各駅の駅構内等で目にすることができます。

●最後に、地域貢献活動はどのようなことをされていますか。

⊕工場見学の積極的な受け入れや、各種環境展へ出展しています。また、エコものづくり研究会、エコデザインセミナーなどで講師として事例発表したり、中部経済産業局のエコプロネットに参加しています。

●LCA設計、環境配慮ものづくりで培った技術を活用されていますね。

本日はどうもありがとうございました。



生産ライン(セル生産ライン)

お知らせ

平成18年度グリーン購入フォーラム

～省資源・省エネルギー推進県民大会～

(平成18年度「みえ環境活動賞」表彰式同時開催)

【日時】3月8日(木)
【場所】アスト津 4階 アストホール
【内容】講演/株式会社クレアン エコロジーシンフォニー編集長 原田京子 氏
環境講演/神田 紫 氏
【主催】みえ・グリーン購入倶楽部、資源とエネルギーを大切にす県民運動推進会議、
みえ環境県民運動協議会、三重県
【参加費】無料
参加申し込み方法等、詳細は決まり次第ご案内いたします。

グリーン購入法ブロック別説明会(東海ブロック)を三重県で実施します!

環境省では、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)の特定調達品目の判断基準について、前年度基準との変更箇所及び変更趣旨に関する説明を行うため、グリーン購入法基本方針ブロック別説明会が行われます。今回は、国等と地方公共団体に加え、企業の方に向けての説明会も開催されます。

【日時】3月15日(木) 14:00～16:00(対象:国等)
16日(金) 10:00～12:00(対象:事業者)
16日(金) 14:00～16:00(対象:地方公共団体)
【場所】三重県庁講堂
参加申し込み等、詳細は下記のホームページをご覧ください。
<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/shiryou.html>

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実施中!

【期間】1月～2月
【場所】東海三県一市(愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市のチェーンストア、スーパー、コンビニ、ドラッグストア、ホームセンター等)
【内容】グリーン購入キャンペーンコーナーの設置やグリーン購入の啓発

エコマーク商品を購入し、アンケートにお答えいただいた方に、抽選で1,000名様に図書券をプレゼントします!

みえ・グリーン購入倶楽部では、生活協同組合コープみえ、

(株)ぎゅーとらが参加!

詳細は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.eco.pref.mie.jp/>

kouhou/kyou/200701050918230600/index.htm

みえ環境県民運動協議会からのお知らせ

協議会では、多様な組織の皆さんに環境マネジメント(環境経営)を運用いただく為、三重県版環境マネジメントシステム M-EMS(通称:ミームス)の事業支援をしています。

平成19年2月1日時点で、45組織が、ミームス認証登録まで進み、環境経営の実践企業として成果を挙げています。最近では、グリーン調達の考えのもと、自組織の取得に留まらず、事業に関連する企業様に、ミームスでの環境経営が進んでいます。

【お問い合わせ先】みえ環境県民運動協議会M-EMS認証事業部
059-221-1605

部会参加メンバー募集中!

みえ・グリーン購入倶楽部では、地域ネットワークを活かした三重県独自の「グリーン購入を軸にした地域活性化」を図り、「地域活性化部会」を立ち上げます。

部会では、地域におけるグリーン購入の普及、グリーン製品やグリーン製品取扱店情報のリスト化等といった活動を予定しております。

部会への参加をご希望される方は、事務局までご連絡ください。

HPでの情報掲載募集中!

【グリーン購入取組紹介】

会員の皆様の環境取組をご紹介します。取組をPRできるとともに、どのような取組をしているのか、他の会員の参考にもなります。

【グリーン製品紹介】

グリーン購入を製造しているメーカー会員の皆様、ホームページでグリーン製品をPRしませんか。また、購入する立場からも、どのようなグリーン製品がどこで購入できるか、という情報入手につながります。

ホームページへの掲載をご希望される場合は、必要事項をご記入の上、下記事務局までEメールにて原稿をご送付ください。

【必要事項】 会員名 担当者部署・役職 担当者ご氏名
担当者ご連絡先(Eメールアドレス、電話番号) 原稿

ワード、もしくは一太郎文書で400字程度。

必要に応じて画像2～3枚程度。(ファイル形式は自由。サイズは事務局にて調整させていただくことがあります。)

グリーン製品紹介の場合は、製品の入手方法や問い合わせ先をご記載ください。

ニュースレターの表紙写真募集中!

県内を始め、県外にも幅広く「みえ・グリーン購入倶楽部」の活動を紹介するニュースレター、その表紙写真の投稿を募集します。

【対象】みえ・グリーン購入倶楽部会員

【内容】三重県内で撮影された写真(なるべく環境に関連した題材)

【形式】フィルム写真、ネガ、電子データ(jpg、bmp等ファイル形式自由)いずれでも可。電子データの場合は、なるべく高画質のものをお願いいたします。

みえ・グリーン購入倶楽部 事務局

富士ゼロックス三重(株)管理本部

〒514-8578 三重県津市栄町1-817

TEL 059-228-7561 FAX 059-228-4515

三重県環境森林部環境活動室

〒514-8570 三重県津市広明町13

TEL 059-224-2316 FAX 059-224-3024

ホームページアドレス: <http://www.miegpn.com/>

E-mail: kkatsudo@pref.mie.jp

会員の皆さまで、住所や担当者に変更があった場合は、事務局までお知らせください。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



このカタログは大豆インクで印刷しています。